

12月のわたしのしめは、クリスマス

11月30日「絵本の日」が終わると、一年で最後の月、12月です。12月最大のしめは、クリスマスですね。

クリスマスはイエス・キリストのたんじょう日とされていますが、本当に生まれた日はわかっていません。むかしの話しあいでもきまらなかったです。

大むかしのローマでは、12月25日を太陽のたんじょう日として、にぎやかなおまつりを行っていました。このことが、キリストを世の太陽とする考えにつながり、12月25日にきめられたといわれています。クリスマスは、住んでいる国や地域によって、おいしいの仕方がちがいます。24日の夜に、教会でミサ（れいはい）が行われるところもあります。日本では、おうちでパーティーが多いですね。

12月のおすすめ絵本



『クリスマスのねがい』
今村葦子 文
堀川理万子 絵
(女子パウロ会)
「クリスマスは、だれかのしあわせをねがう日」。だれもができる、とってもステキなクリスマスのおくりものです。今年のクリスマスは、だれのためにねがいごとをしますか？

「クリスマスおはなし会開催」

ビブリオキッズでは、クリスマスおはなし会を開催します。2歳から4歳くらい対象では、お楽しみワークショップもあります。みなさま、おたのしみに♪



ペンギンクイズ

人間の親子の絆（つながり、むすびつき）は、コミュニケーションやスキンシップです。では、ペンギン親子の絆は次のうち、どれでしょうか。

- ① くちばしとくちばしをつける
- ② なきごえ
- ③ おふろ
- ④ コミュニケーション



クイズのこたえ②

ペンギンは、自分の子どもや、かそくの鳴きこえを聞きわけられるのです。お母さんとはぐれて、おなかをすかせたほかの子が、どんなに鳴いてねだっても、お母さんは自分の子にしかエサをあげないんだって。

『Penguin Paradise
—ペンギン・パラダイス—』
中村庸夫 著
(KK ベストセラーズ)



今月のビブリオラボ「クリスマス絵本展」

期間：12/2 ~ 12/25



クリスマスは、この一年間、自分のやりたいことや、うまくなりたいこと（スポーツでも、工作でも、お絵かきでも）おてつだいでも、読書でも）など、何かにがんばって、そして、おうちのひとのお約束をまもったお友だちのところに、サンタクロースがプレゼントをとどけにくるかもしれません。

ただね、一所けん命がんばったのに、サンタさんが来ないおうちもあります。サンタさんは世界中のお友だちのところに、プレゼントをとどけないといけないから、今年だけでは全員には配れないのです。今年は、日本中の子どもたちの半分くらいにとどけてくれるのかな。今年、サンタさんが来なくても、きつと来年のクリスマスには来てくれるはずですよ。だって、順番だから。ビブリオペンギンから、サンタさんに、「日本の子どもたちは、絵本が好きなんだよ」とお手紙を出しておいたからね。でも、サンタさんは、どうやってプレゼントを届けているのかな？

その秘密は、『クリスマスのまへのよる』でわかります。

左の『クリスマスのまへのよる』の絵本には、長いえんとつがありますね。このような、えんとつがないおうちはどうするの？ 安心してください。そのこたえは、『天使のクリスマス』（左下）がおしえてくれます。今回紹介した絵本のほか、たくさんさんのクリスマスの絵本をビブリオラボで展示しています。どうぞ、あそびに来てください。

司書 あん



『クリスマスのまへのよる』
クレメント・ムーア 作
ロジャー・デュボアザン 絵
こみやゆう訳（主婦の友社）



『天使のクリスマス』
ピーター・コリンソン 作
(ほるぷ出版)